



海の生き物観察講座

～海藻・海草編～ 開催しました！



- 日時 平成30年5月27日(日) 16:00～18:00
- 会場 香川県水産試験場及び付近の海岸
- 講師 香川県水産試験場職員

5月27日（日）、屋島湾にて海の生き物観察講座～海藻・海草編～が行われ、22人が受講しました。まず、香川県水産試験場にて座学が行われ、付近に生息するアマモなどの海草や、ヒトエグサなどの海藻について、香川県水産試験場の栩野場長より解説がありました。

続いて、参加者全員でフィールドワークに出ました。海に暮らす生物の棲み家として大切なアマモを観察したり、海の生き物をグループで採集したりしました。小さなイカやエビ、またタケノコメバルの稚魚といった、珍しい魚も見つけることができました。採集したものを水槽に集め、水産試験場の職員から魚の名前などの解説も行われました。参加者の皆さんは疑問点などを質問し、熱心に観察していました。

その後、ヒトエグサの採集に取り組みました。潮が引いて出てくる岩などに生息しているヒトエグサは、アオサなどと比べて触ると柔らかく、佃煮などとして食べることができます。

受講者からは、「私達の生活している近くにある海にも、様々な海藻や海草の中に多くの生き物が生息していることを、フィールドワークを通じて改めて気づくことができました。」との声や、「新たな発見ができてとても楽しかった。」という感想の声がありました。

講座の様子

